

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 4月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 発見日 |
|-----|-----|---|------|-------|
| 1 | 3号機 | 原子炉建屋2階消火栓(R-34)において、消火栓元弁が通常「全開」であるところ「全閉」となっていたことから、消火栓元弁と二重弁の接続部より水が滲み、消火栓(R-34)付近の床面に水が漏れていたことが認められたため、当該二重弁を交換・修理。 なお、床に漏れた水は汚染のないことを確認したうえで拭き取りを行った。 | GⅢ | 4月9日 |
| 2 | その他 | 内部監査において、品質目標のうち安全に関する目標の達成状況が社内マニュアルのとおりに行われていなかったことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、本件は昨年11月2日、12月19日、12月20日ならびに本年1月13日の不適合とは異なるグループの内部監査においても同じ指摘があることから、本不適合の対策は所大で実施する。 | GⅢ | 3月27日 |